



教師用 ガイド

GENERATION
EARTHSHOT



ジェネレーション・アースショット

教師用ガイド

ジェネレーション・アースショットにご参加いただきありがとうございます！
本ガイドは、地球を修復するための最良の解決策（ソリューション）を見つけるというアースショット賞の使命に、児童生徒が参加するための知識をご提供するものです。

アースショット賞受賞者からインスピレーションを得ることで、児童生徒は世界をより良く変えるための前向きな希望と自信を築きながら、彼らが本来持つ創造性を育み、その創造性を世界最大の環境問題の解決に向けることができるはずです。

内容	対象者	使用場所	使用時期	使用方法
児童生徒が環境問題を創造的に解決する方法を学ぶための教師用ツールキット（指導方法およびワークシート）。	地球を修復するアイデアを考えたい（10歳以上の）児童生徒を担当する教育関係者。	世界各地の学校、およびその他の教育現場。いずれの資料も複数の言語で提供されています。	一年を通していつでも使用することができます。アースショット賞の授賞式は、年に一度、世界中で放送されます。	ツールキットをダウンロードしてご使用ください。多くのカリキュラム領域で、地球修復のためのアイデアを出したり、問題解決のために行動したりする際にご活用ください。

ツールキットのご紹介

このツールキットに含まれているのは、ジェネレーション・アースショット・プロセスの各ステージの指導方法と、アイデアを整理するために使用する児童生徒用ワークシートです。いずれもダウンロードすることができます。プロセスには以下の4つのステージがあります。

ステージ	目標	資料
アースショット賞とジェネレーション・アースショットの導入ステージ	アースショット賞の理念を児童生徒と共有する。参加する意欲を促す。	ジェネレーション・アースショットの動画（2分間） アセンブリ・スライド・パック
問題ステージ	全てのアースショットをより深く理解する。児童生徒が解決したいと思う問題を決めるのをサポートする。	教師用ガイド アースショットの5つの動画 ワークシート×2
アイデアステージ	体系的な方法により、児童生徒がアイデアを生み出すのをサポートする。また、それらのアイデアを評価し、改善する。	教師用ガイド アイデアを生み出す活動×5 ワークシート×2
解決ステージ	児童生徒がそれぞれの役割に挑戦する。自分が考えたアイデアを発表してもらい、他の児童生徒と共有する。自分の活動を振り返り、次のステップを明確にする。	教師用ガイド 役割に基づく活動×5 ワークシート×5



質問と回答

授業時間はどれくらいになりますか？

柔軟性のあるフレームワークですから、4つのステージすべてを1時間以内に終わらせることも可能です。この指導法は、各ステージが素早く進行することから「スプリント」と呼ばれています。児童生徒は、地球を修復するための解決策を考えることは可能で、自分たちも貢献できるという、エネルギーで希望に満ちた気持ちを持つことができます。

時間的な余裕があれば、各ステージに1コマかそれ以上の時間を割くこともできます。教師用ガイドの各ステージには、活動を広げたり、より深く掘り下げたりするための提案が掲載されています。

実際の授業が終わったら、ジェネレーション・アースショットのウェブサイトやソーシャルメディアでハッシュタグ「#GenerationEarthshot」をつけて、ぜひ活動内容をご共有ください。

アースショット賞とは何ですか？

アースショット賞は環境分野で最も意欲的で権威のある賞です。今後10年間に変化を起こし、私たちの地球環境を回復することを目的としています。5つのアースショット賞の賞金はそれぞれ100万ポンドで、今後10年にわたり、毎年授与されることになります。つまり、2030年までに世界最大の環境問題に対して少なくとも50件の解決策が提示されることになります。

「アースショット」という名前の由来は何ですか？

「アースショット」という言葉は、アメリカからヒントを得たものです。ジョン・F・ケネディ大統領は、人類の月面着陸計画を「ムーンショット」と呼び、何百万という人々を団結させて、この計画を実現させました。アースショット賞には、5つの「アースショット」があります。それぞれの「アースショット」が、地球の自然、大気、海、廃棄物、気候に注目し、シンプルかつ野心的な目標を掲げています。

詳しい説明はこちらからご覧いただけます。<https://www.youtube.com/watch?v=bymiMNa6QJk&t=54s> [watch?v=bymiMNa6QJk&t=54s](https://www.youtube.com/watch?v=bymiMNa6QJk&t=54s) [watch?v=bymiMNa6QJk&t=54s](https://www.youtube.com/watch?v=bymiMNa6QJk&t=54s) [watch?v=bymiMNa6QJk&t=54s](https://www.youtube.com/watch?v=bymiMNa6QJk&t=54s)



ジェネレーション・アースショットとは何ですか？

ジェネレーション・アースショットは、10歳から15歳の子どもたちがアースショット賞の考えをより深く理解するために創設されたものです。アースショットの5つの目標を達成するために、世界中の児童生徒たちが素晴らしいアイデアを考えだせるよう、ダウンロード可能なツールキットを教師向けに提供しています。

子どもたちや若い世代の皆さんは、環境問題の緊急性を認識していますが、問題があまりに大きすぎるため、思わず尻込みしてしまう人も多いようです。ジェネレーション・アースショットを通じて、大きな課題でも克服できるということを前向きに学んでほしいと思います。

ツールキットの中心となるのは、創造的な問題解決とアイディエーション（アイデア発想のプロセス）のためのフレームワークです。

また、他の児童生徒とアイデアを共有する機会も提供します。このフレームワークは、デザイン思考の原則に基づいていますが、より広範に利用できるよう簡素化もされています。専門的な指導経験は特に必要ありません。また、この指導原則は、科学、人文科学、芸術など、カリキュラムのさまざまな分野に応用することができます。

アイディエーションや創造的な問題解決について学ぶことは非常に重要ですが、これを学ぶ機会は見逃されがちです。しかし、これらは将来的には職場でも重要なスキルとなりますから、教材の有無にかかわらず、すべての児童生徒に学校で学んでほしいと思います。

プロセス）のためのフレームワークです。

また、他の児童生徒とアイデアを共有する機会も提供します。このフレームワークは、デザイン思考の原則に基づいていますが、より広範に利用できるよう簡素化もされています。専門的な指導経験は特に必要ありません。また、この指導原則は、科学、人文科学、芸術など、カリキュラムのさまざまな分野に応用することができます。

アイディエーションや創造的な問題解決について学ぶことは非常に重要ですが、これを学ぶ機会は見逃されがちです。しかし、これらは将来的には職場でも重要なスキルとなりますから、

教材の有無にかかわらず、すべての児童生徒に学校で学んでほしいと思います。



アイディエーションや創造的な問題解決を学ぶことには、どのような価値がありますか？
世界屈指の教育者、故ケン・ロビンソン卿は次のように述べています。

「人は皆、計り知れないほどの自然な創造力を持って生まれてきます。子どもたちがそれを証明しています。誰もが感じることです。けれども、そのような創造力は年齢を重ねるごとに失われてしまいます」。

2018年に、ジョージ・ランド博士とベス・ジャーマンがNASAの委託を受けて実施した研究は、これを実験的に証明しました。1,600名の子どもたちを対象とした同研究によると、

独創的かつ革新的な解決策を考えさせる問題を5歳児のグループに与えたところ、
98%の5歳児は「天才」レベルであると

判定されました。同じ問題を15歳の子どもたちに与えたところ、「天才」レベルと判定された生徒は12%で、
大人になるとわずか2%という結果になりました。

同研究の結論は、次のようにまとめられています。

「これまでの伝統的な教育では、革新的で起業家的な思考は十分に評価されない。
私たちが生まれながらにして持っている創造的な才能を、自らのシステムが鈍らせているのだ」。

教育システムについて、世界経済フォーラムは次のように述べています。

「私たちの教育システムが育成するスキルと社会のニーズとの間には、
大きなずれが存在する」。

では、社会のニーズとは何でしょうか？ケンブリッジ公ウィリアム王子がアースショット賞を紹介したとき、次のように解説されました。

「現在、地球は転換点にあり私たちは厳しい選択を迫られています。
現状を維持して、地球に回復不能なダメージを与えるのでしょうか。それとも、人間の持つ
比類のない力を発揮し、問題を解決し、革新し、
導いていくという継続的
な能力を思い出すのでしょうか」。

教師として皆さんは、児童生徒たちの創造的な才能を伸ばすことで、若い世代がアースショット賞の課題に挑戦するのをサポートすることができるのです。ジェネレーション・アースショットのツールキットを使用することは、その第一歩となります。



この学習体験を児童生徒たちと最大限に生かすにはどうすれば良いのでしょうか？

ジェネレーション・アースショットを最大限に活用するには、ご自身をファシリテーター（世話役）と考えることをお勧めします。皆さんは児童生徒が新しいスキルを身につける手助けをしているのです。そして、アイデアを考える場合、間違った答えというものは存在しません。自分の考えは発言せずに、児童生徒たちの型破りな答えをそのまま受け入れてください。好奇心が邪魔したり、回り道したりすることも受け入れてください。また、児童生徒たちには積極的に質問するように促してください。質問することで、違った切り口が見つかる場合もあります。そうすることで、児童生徒自身も驚くようなアイデアが次々と生まれてくるはずです。効果的にアイデアを生み出す授業を進める方法については、「教師用ガイド：アイデアステージ」で詳しくご紹介しています。

また、児童生徒たちは「アースショット」が暗示する未来を心配するかもしれません。それは当然の反応です。皆さんは事実関係を確認する時間を設け、この問題に対処しているのは自分たちだけではないことを理解してもらってください。ジェネレーション・アースショットのフレームワークを使用すれば、このような心配にも対応することができます。例えば、「問題ステージ」で児童生徒が問題を特定する際には、問題をより身近に感じられるようにサポートしてください。児童生徒たちが力を合わせてアイデアを生み出す「アイデアステージ」では、コラボレーションやアイデアの量、そして子どもたちの持つ潜在能力が、恐怖ではなく希望を生み出すはずです。

そして最後に——もっとインスピレーションが必要だと感じる場合は、児童生徒たちを屋外に連れて行くこともできます。自然の中で解決策を探すよう児童生徒に促してみてください。他の問題にも応用できるはずです。自然界への共感がより深まり、自然が私たちに与えてくれるものに感謝するようになるでしょう。



ジェネレーション・アースショットはコンテストですか？児童生徒をどのように表彰すれば良いですか？

ジェネレーション・アースショットは現段階ではコンテストではありませんが、児童生徒の皆さんの実践活動には心から感謝しています。実践活動をぜひ拝見させていただきたいと考えております。ジェネレーション・アースショットのウェブサイトから皆さんの実践活動をご送信いただくと、アースショット賞から修了証明書と感謝状が贈られます。また、児童生徒の皆さんのアイデアをご紹介しますので、世界中の子どもたちの実践事例からインスピレーションを得ることもできます。



他にどのようなことができますか？

1つのフレームワークを完成させたら、別のアースショットに挑戦してみましょう。解決ステージでは児童生徒に別の役割を担当してもらい、解決策を発表してもらうことができます。この方法で進めると、1つのフレームワークを25通りのやり方で実践することができます。児童生徒たちはすぐにアイデアを生み出すプロの専門家に成長するはずです。

各サイクルの最後には学習の振り返り活動を入れてください。どれだけ学ぶことができたか児童生徒自身に確認してもらいましょう。皆さんは次のように質問することができます。

- 活動で何が一番楽しかったですか？ 次は何を変えてみたいですか？
- 自分たちが考えたアイデアをどう思いますか？何に驚きましたか？
- 次はどんなことをやってみたいですか？

児童生徒たちの想像力をかきたてるような素晴らしいアイデアが提案された場合、プロジェクトチームを立ち上げて実行することもできます。行動計画を作成して、アイデアを実際に試してみましょう。そのアイデアは学校全体で取り組みますか。地域社会にも広げてみてはいかがでしょうか。地域の方々の理解と協力により、そのアイデアをさらに発展させることができますか。地元団体や行政機関に連絡を取り、サポートをお願いすることはできますか。物事を大きく考えれば、きっと素晴らしいことが起こるはずです！



どのような活動であれ、児童生徒の皆さんの活動を拝見するのを楽しみにしております。ジェネレーション・アースショットのウェブサイトやソーシャルメディアでハッシュタグ「#GenerationEarthshot」をつけて活動内容を共有してください。

そして、毎年開催されるアースショット賞の授賞式を見逃さないよう、児童生徒たちに勧めてくださるようお願いいたします！授賞式を観る方法についてはearthshotprize.orgでご確認ください。学校で観賞会を開いたり、児童生徒が最も気に入った受賞作品について話合ったりしてみてください。

受賞者たちもアイデアを考えつくところから、解決策への道のりをスタートしました。児童生徒の皆さんにも、いつの日か自分も受賞者になれると信じるところからスタートしてもらってください。